

2021年度 決算説明資料

2022年 5月17日

証券コード：6455

株式会社 **モリタホールディングス**

<https://www.morita119.com>

- 社 名 : 株式会社モリタホールディングス
(英文名称 : MORITA HOLDINGS CORPORATION)
- 創 業 : 1907 (明治40) 年4月23日
- 設 立 : 1932 (昭和07) 年7月23日
- 代 表 者 : 代表取締役会長兼CEO 中島 正博
代表取締役社長執行役員 尾形 和美
- 資 本 金 : 47億4,612万円
- 連 結 売 上 高 : 836億円 [2022年3月期]
- 連 結 従 業 員 数 : 1,785名 [2022年3月31日現在]
- 連 結 子 会 社 : 13社
- 持 分 法 適 用 会 社 : 2社
- その他グループ会社 : 6社

事業概要



セグメント	消防車両 事業	防災 事業	産業機械 事業	環境車両 事業
営業品目				
	消防車両 消防車両メンテナンス	消火器 消火設備	産業廃棄物処理機 リサイクルプラント 各種ごみ処理施設	衛生車 塵芥車 環境保全車両
主要 事業会社	モリタ モリタテクノス Bronto Skylift	モリタ宮田工業	モリタ環境テック	モリタエコノス
売上高	491億円 (59%)	194億円 (23%)	52億円 (6%)	99億円 (12%)
営業利益	54.7億円 (67%)	13.1億円 (16%)	6.2億円 (8%)	7.2億円 (9%)

マーケットシェア (2000-2021)

MORITA



消防車輛
(消防車)

58%*



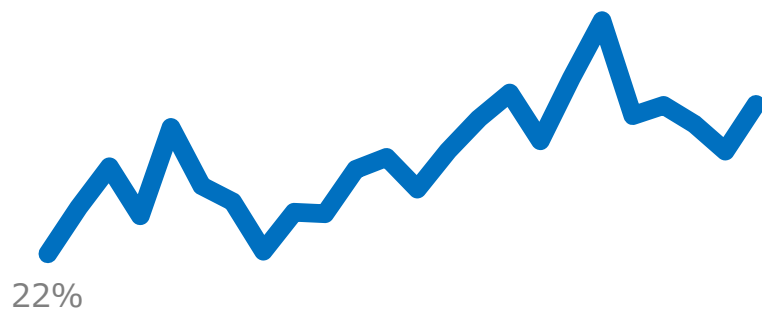
防災
(消火器)

38%*



産業機械
(切断機)

59%*



環境車輛
(衛生車)

85%*



※ 自社調べ

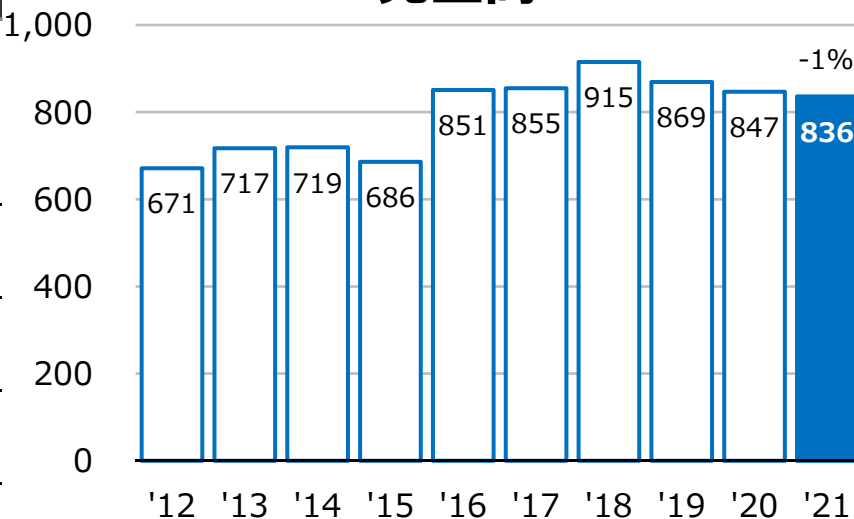
I . 2021年度 決算概要

連結損益計算書

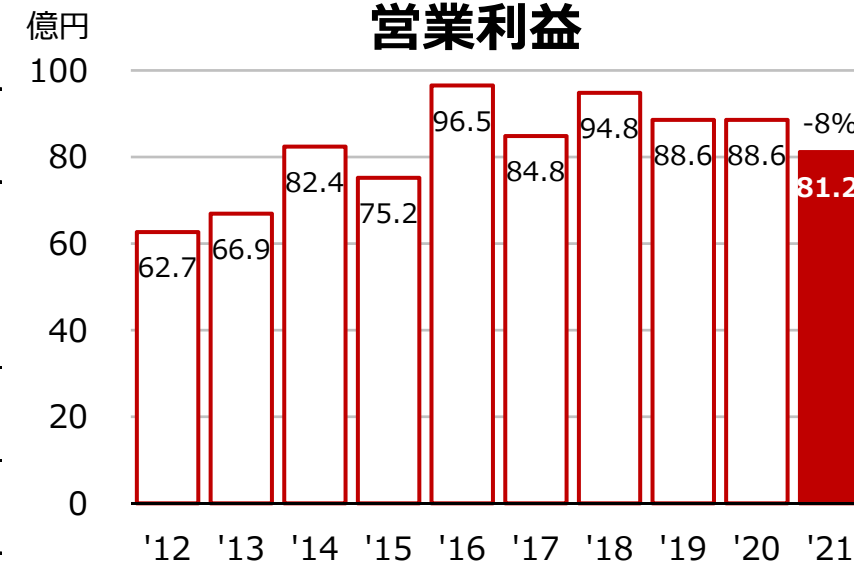


(億円)	2020	2021	増減	億円
売上高	847 100.0%	836 100.0%	-11	1,000
売上原価	625 73.8%	615 73.6%	-10 -0.2pt.	800
売上総利益	221 26.2%	221 26.4%	-1 +0.2pt.	600
販管費	133 15.7%	140 16.7%	+7 +1.0pt.	400
営業利益	89 10.5%	81 9.7%	-7 -0.8pt.	200
営業外収益	8 0.9%	9 1.0%	+1 +0.1pt.	0
営業外費用	2 0.2%	2 0.3%	+0 +0.1pt.	億円
経常利益	95 11.2%	88 10.5%	-7 -0.7pt.	100
特別利益	1 0.1%	0 0.0%	-1 -0.1pt.	80
特別損失	1 0.2%	4 0.4%	+2 +0.3pt.	60
税引前利益	94 11.1%	84 10.0%	-10 -1.1pt.	40
当期純利益	62 7.4%	54 6.4%	-9 -1.0pt.	20
				0

売上高



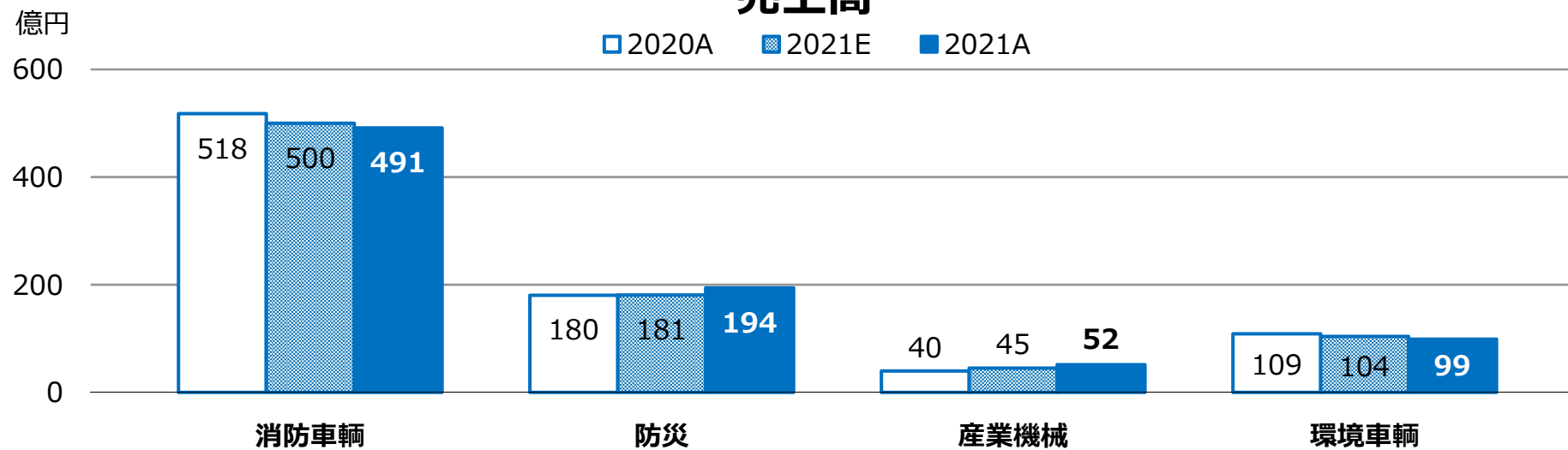
営業利益



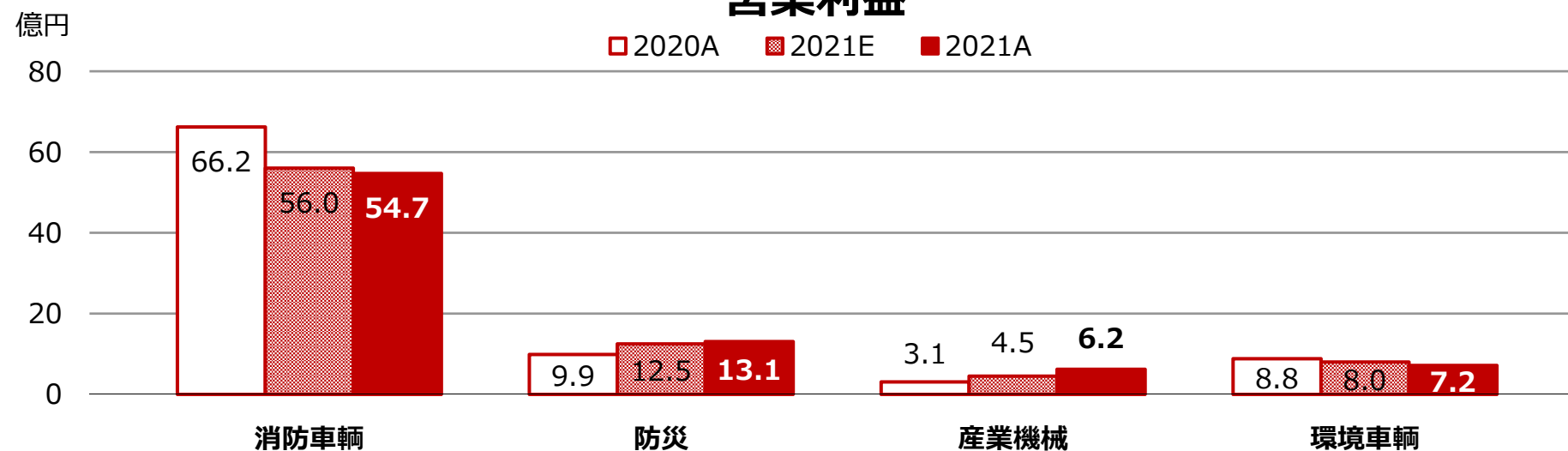
セグメント別 収益実績



売上高



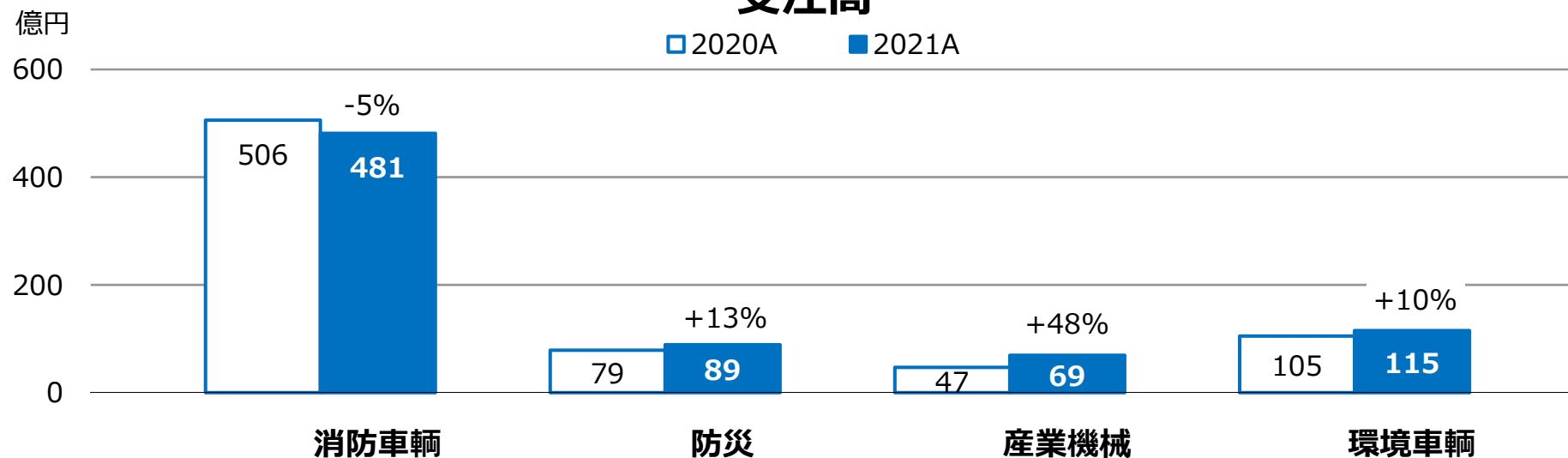
営業利益



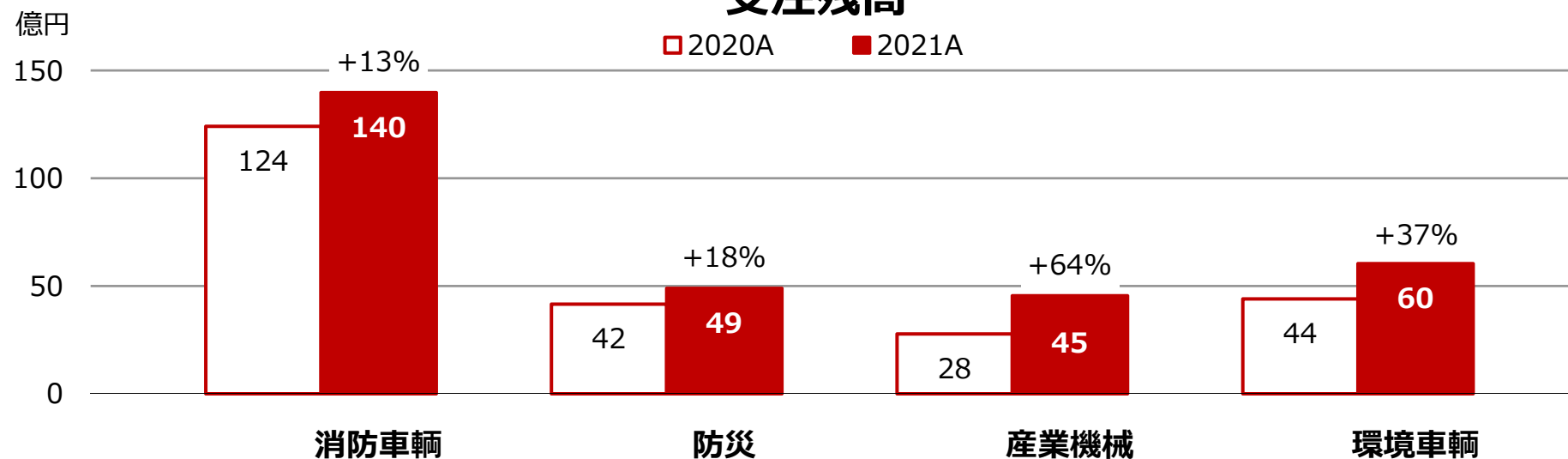
セグメント別 受注状況



受注高



受注残高





消防車輛事業

海外は堅調であったものの、コロナ影響で国内需要が低調に推移



防災事業

消火器の需要が更新サイクルに伴い復調したことに加え、スプリネックスも共同住宅などの売上が堅調に推移



産業機械事業

鉄スクラップ価格の上昇に伴い製品、部品・メンテナンスの売上が順調に推移



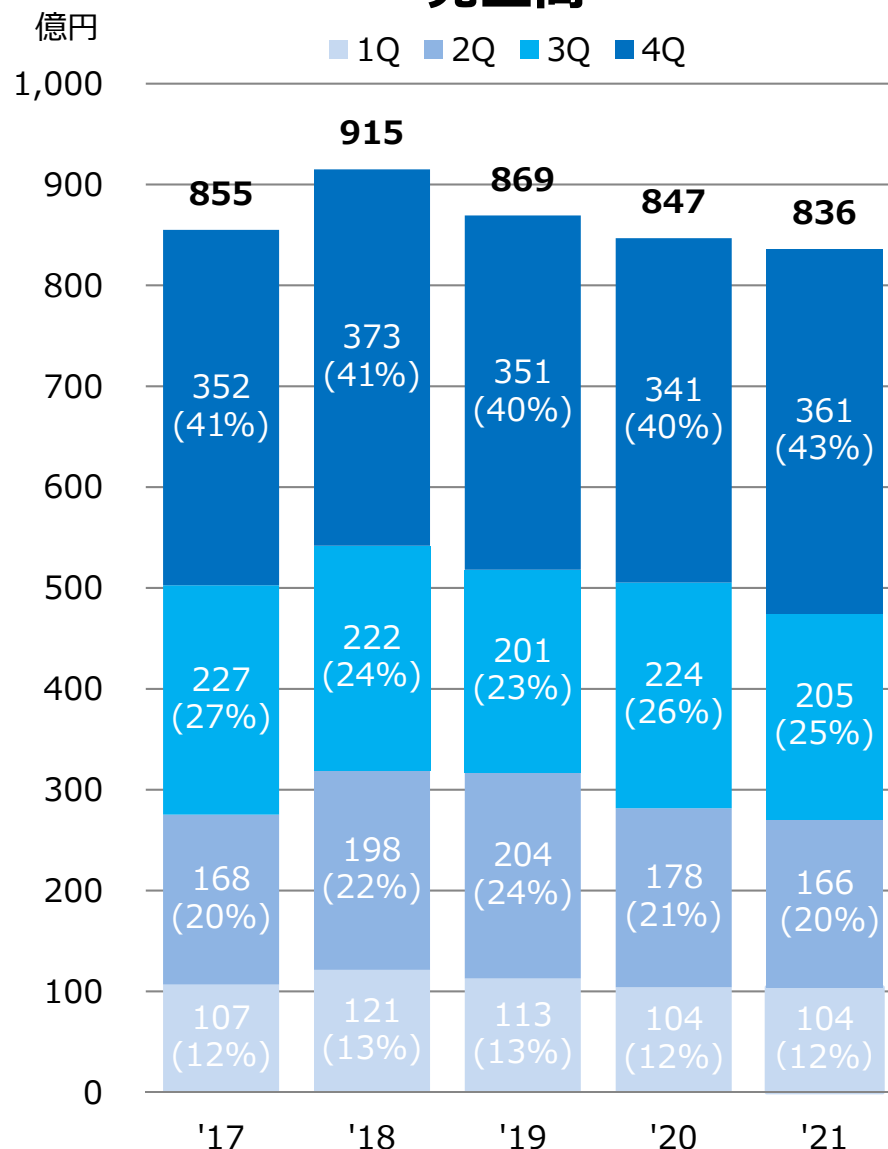
環境車輛事業

半導体不足によるシャシ供給遅延の影響により、製品の売上が低調に推移

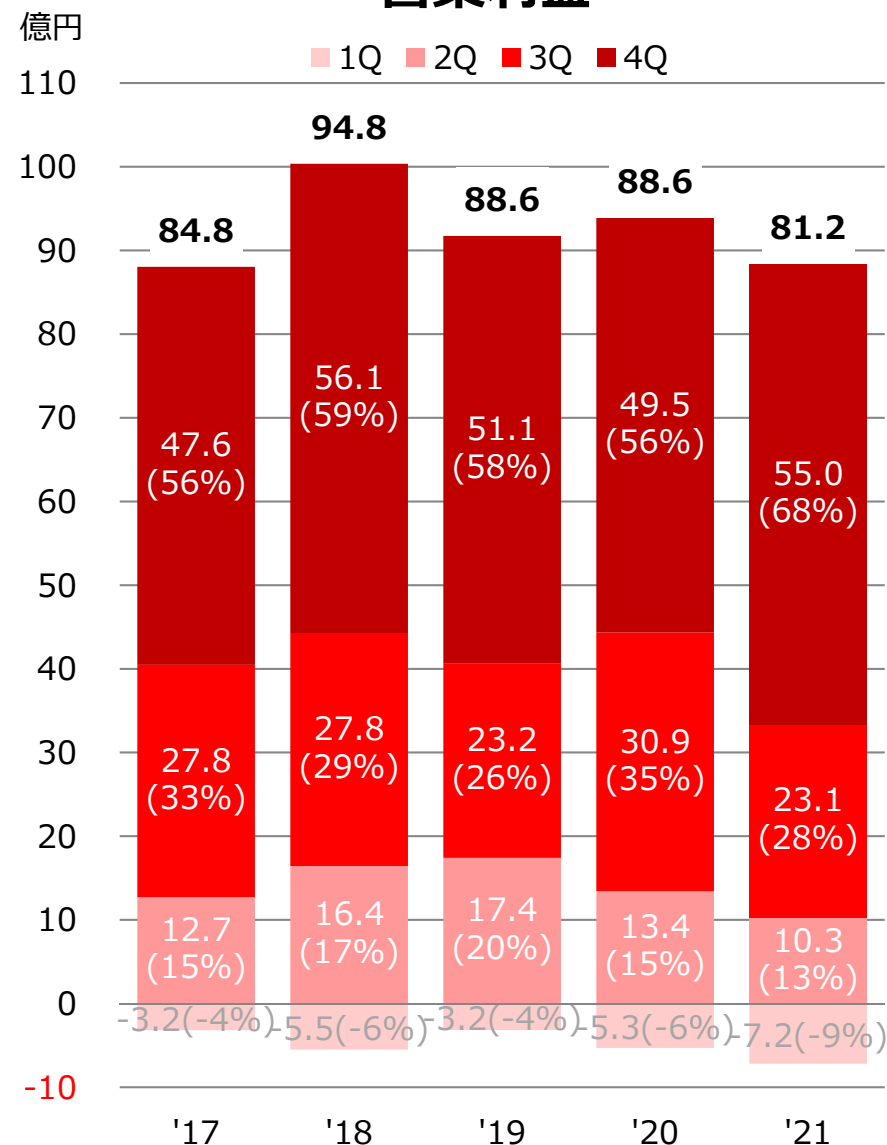
四半期収益構成



売上高



営業利益



連結貸借対照表



(億円)	2020	2021	増減
流動資産	683 55.8%	716 57.2%	+33 +1.5pt.
固定資産	542 44.2%	535 42.8%	-6 -1.5pt.
資産合計	1,225 100.0%	1,252 100.0%	+27
流動負債	278 22.7%	331 26.5%	+53 +3.8pt.
固定負債	154 12.5%	101 8.1%	-52 -4.4pt.
負債合計	431 35.2%	433 34.6%	+1 -0.7pt.
自己資本	780 63.7%	809 64.7%	+29 +1.0pt.
非支配株主持分	13 1.1%	10 0.8%	-4 -0.3pt.
純資産合計	794 64.8%	819 65.4%	+25 +0.7pt.
負債純資産合計	1,225 100.0%	1,252 100.0%	+27

億円

有利子負債

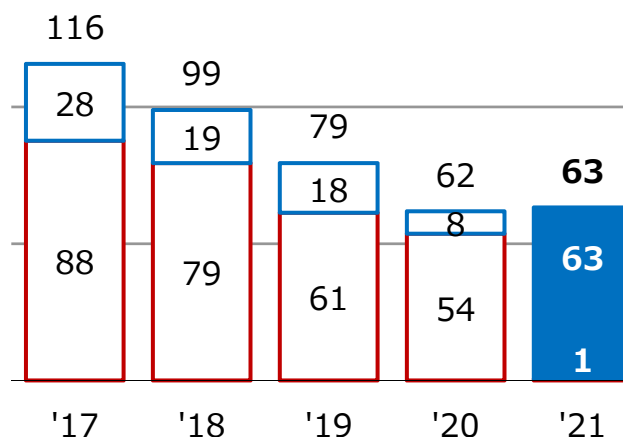
■長期 ■短期

150

100

50

0



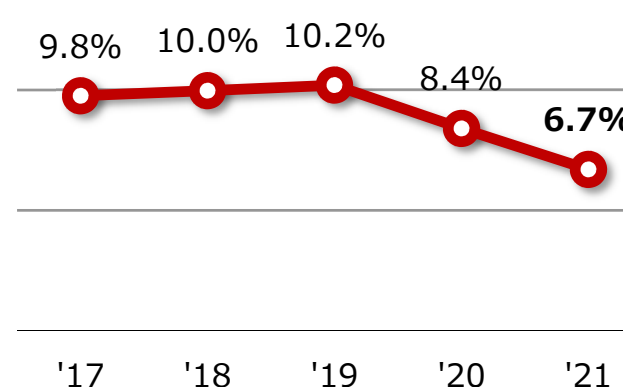
ROE

15%

10%

5%

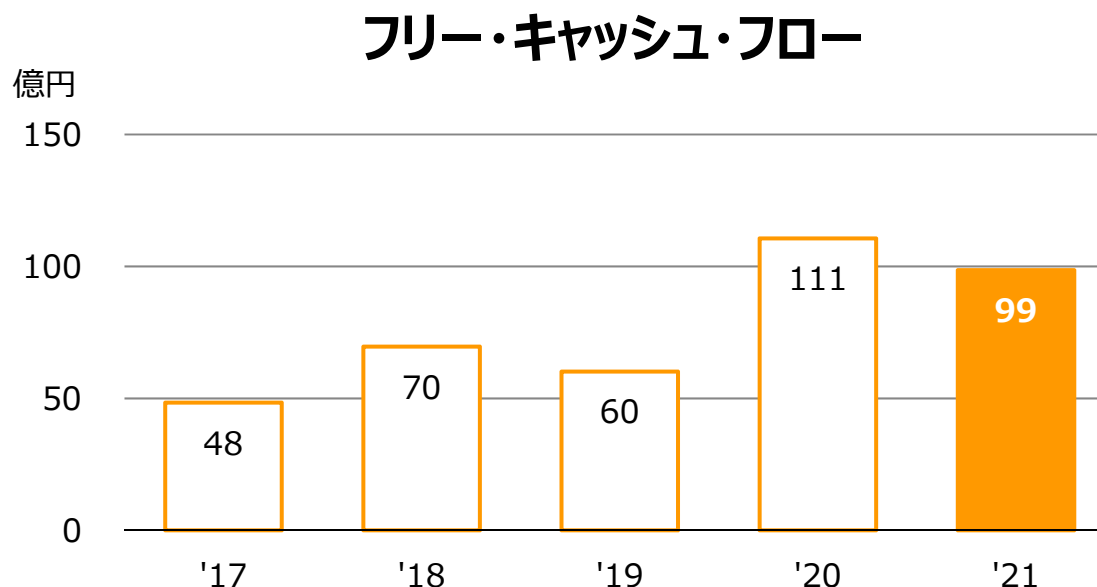
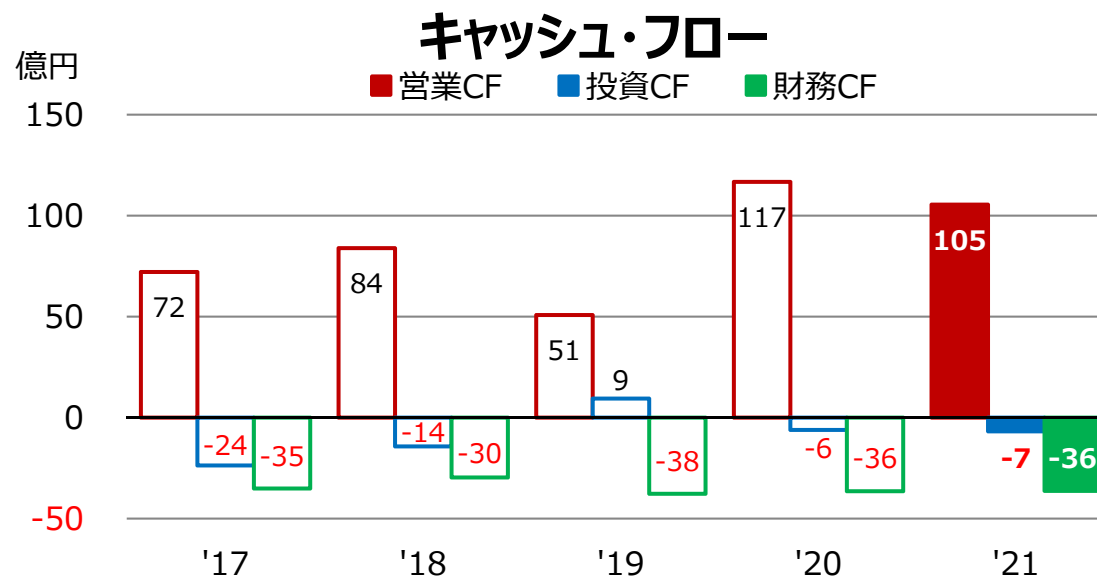
0%



連結キャッシュ・フロー計算書



(億円)	2020	2021	増減
営業CF	117	105	-11
投資CF	-6	-7	-1
財務CF	-36	-36	+0
現金等の増減	74	63	-11
現金等の期首残高	154	228	+74
現金等の期末残高	228	291	+63

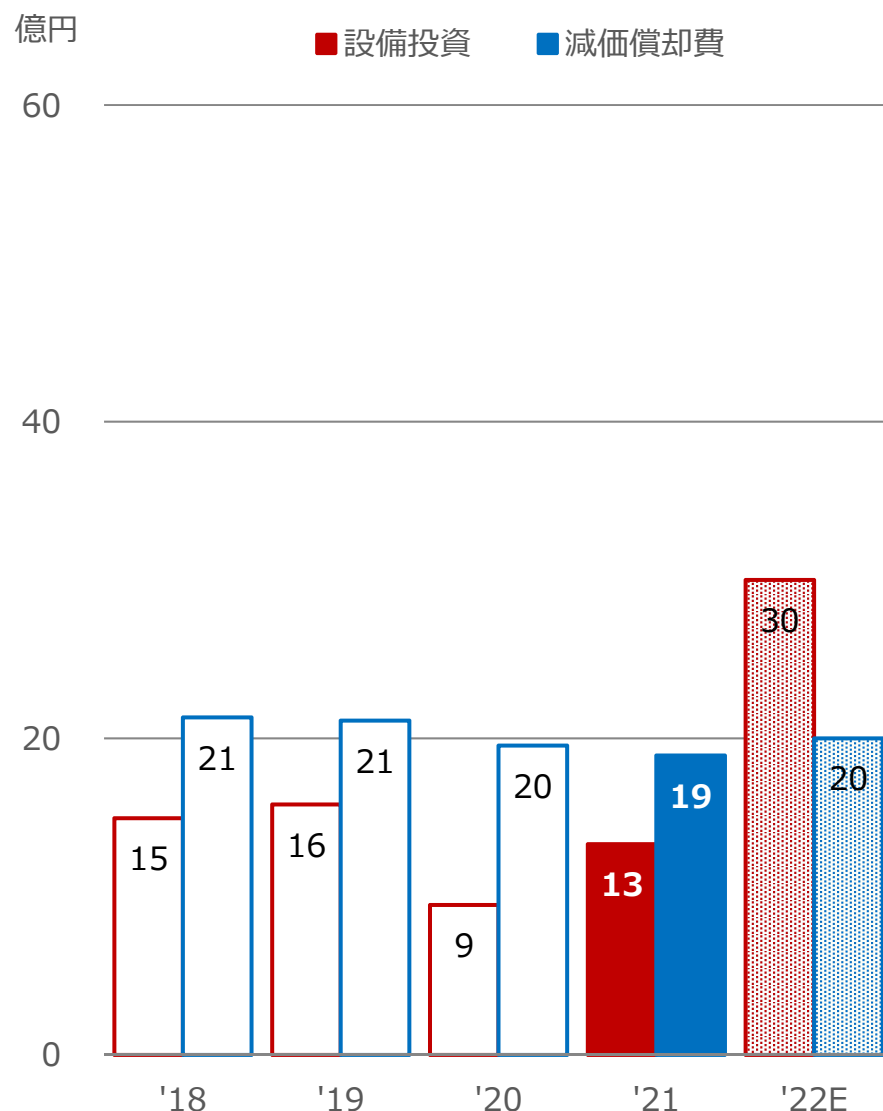


Ⅱ．投資及び株主還元策

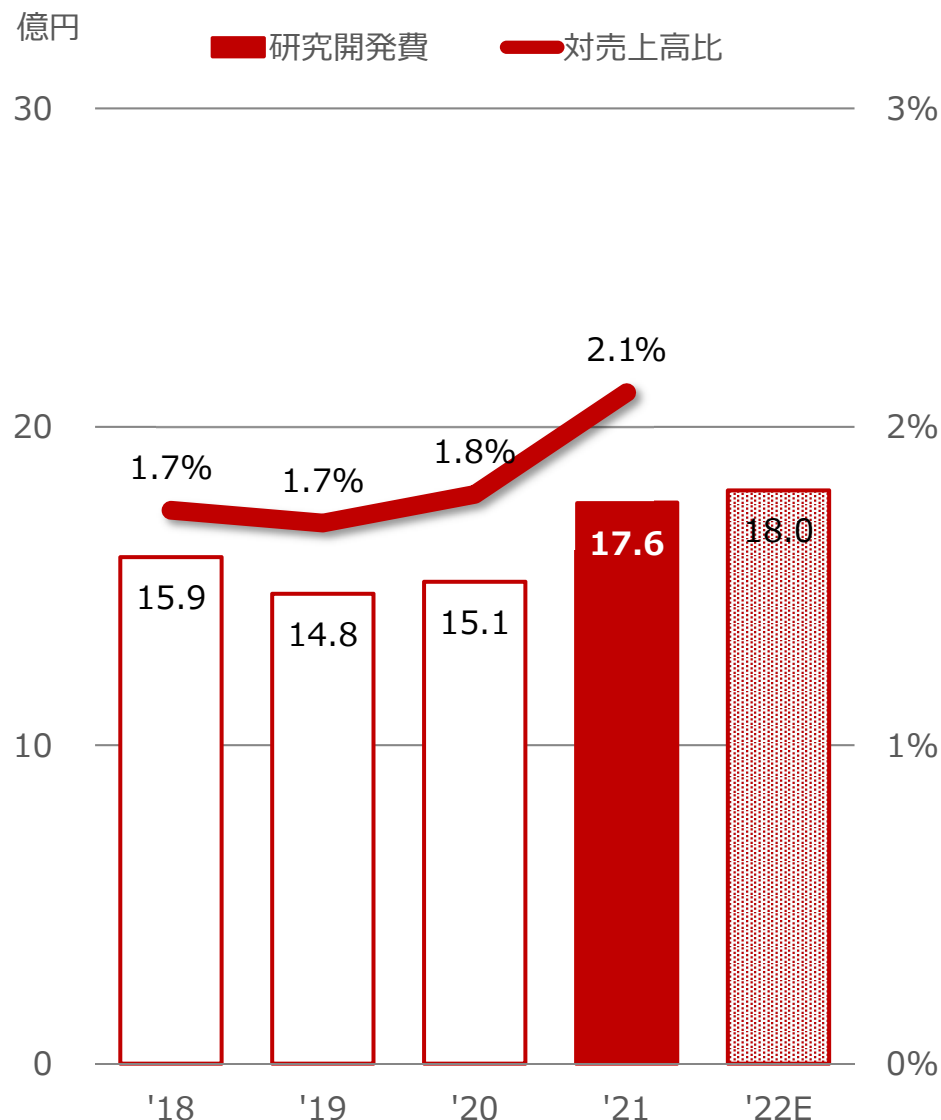
設備投資・減価償却費・研究開発費



設備投資・減価償却費



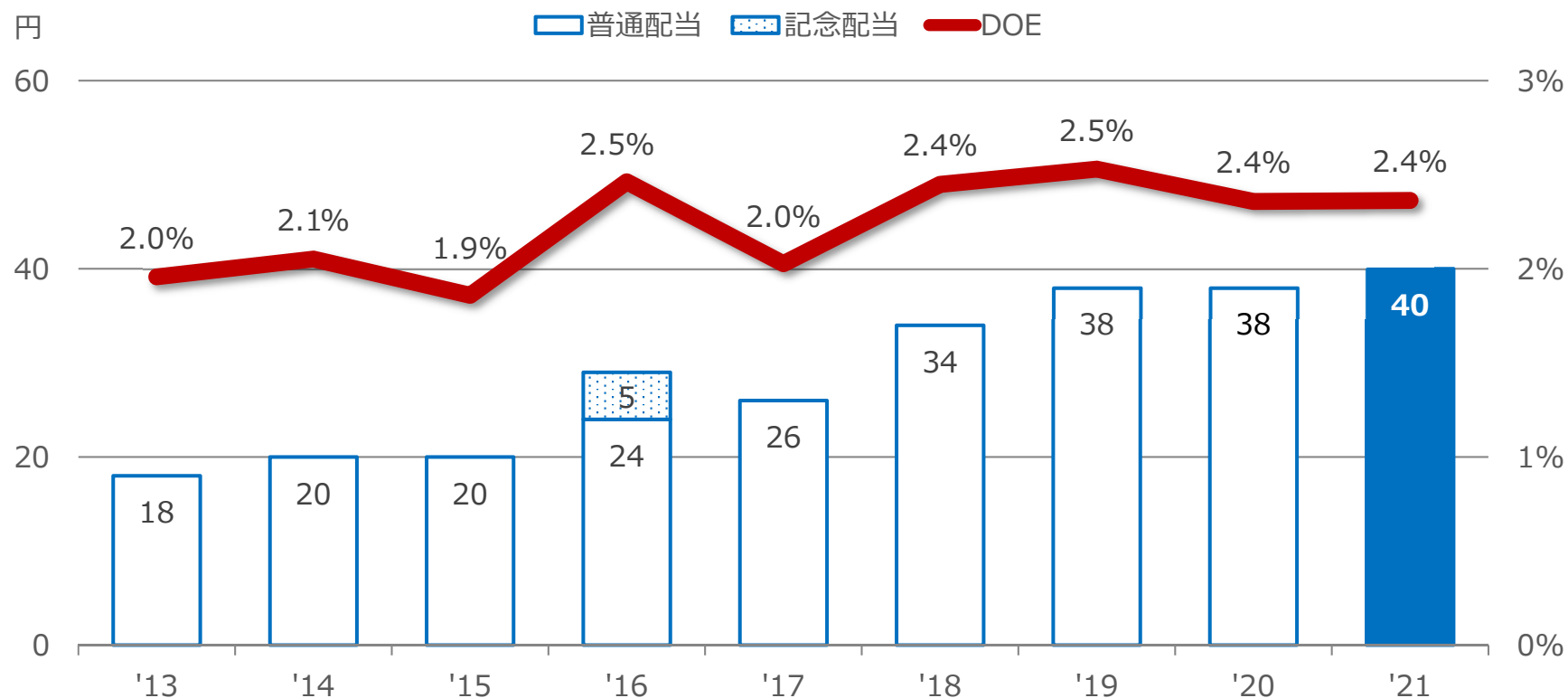
研究開発費



配当方針

財務体質と企業基盤の強化を図りつつ、「安定的な配当の継続及び向上」を基本方針として、DOE（株主資本配当率） 2.5% 以上を目安とする。

一株当たり配当金/DOE（株主資本配当率）



Ⅲ. 2022年度 業績予想について

□ 業績予想

- ＞ 世界的な半導体不足の影響により、シャシ供給が不透明であるため、合理的な算定が可能になった時点で開示

□ セグメント別見通し



消防車輛事業

- 期首受注残高が高水準で、引き続き堅調な受注を見込むものの、シャシ供給が不透明



防災事業

- 消火器、スプリネックスとも堅調な需要を見込む



産業機械事業

- 鉄スクラップの需給は一段と引き締め、価格が高水準であるため、堅調な需要を見込む



環境車輛事業

- 期首受注残高が高水準であるものの、シャシ供給が不透明

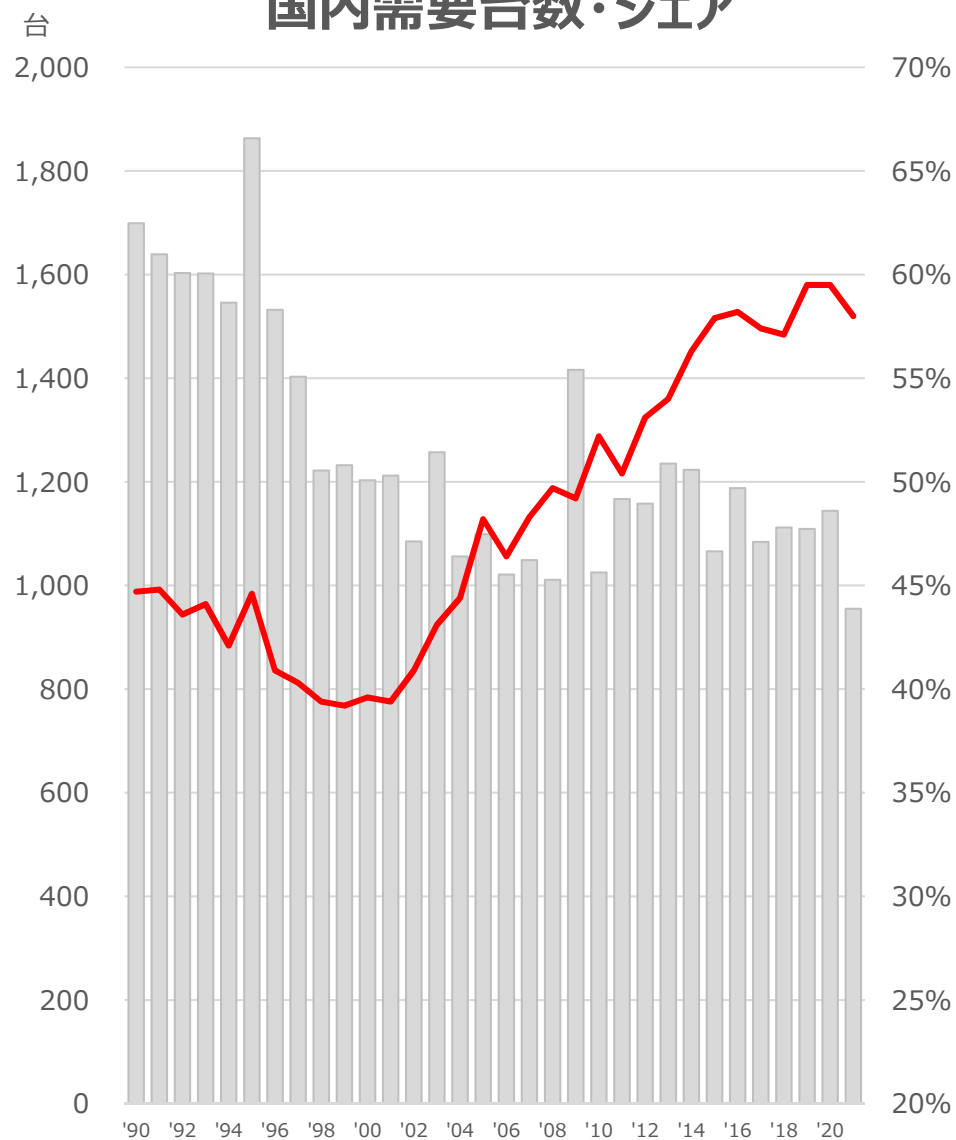
IV. セグメント別情報



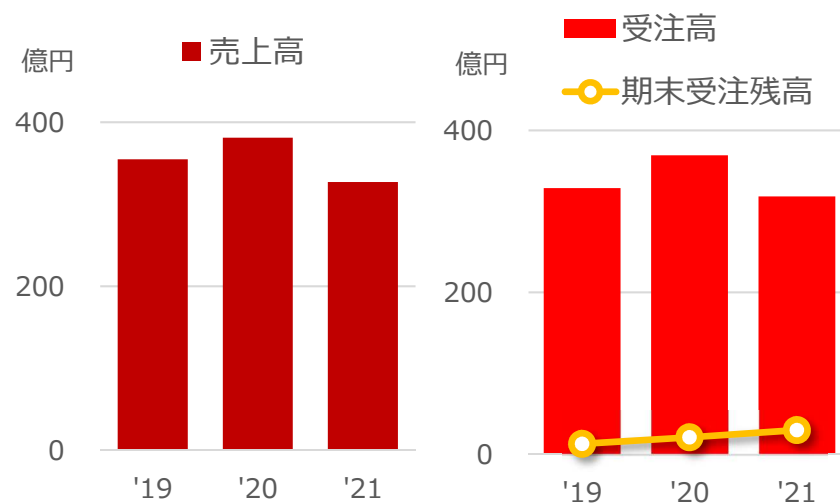
消防車輛事業



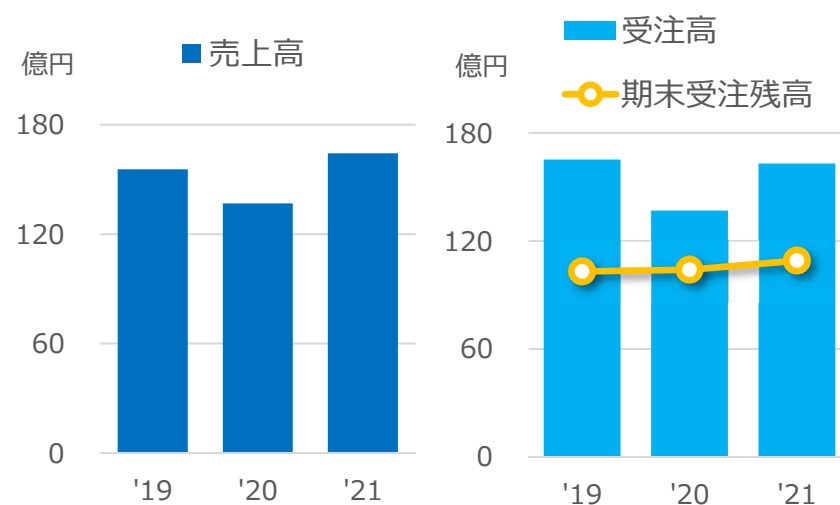
国内需要台数・シェア※



国内



海外



※ 自社調べ

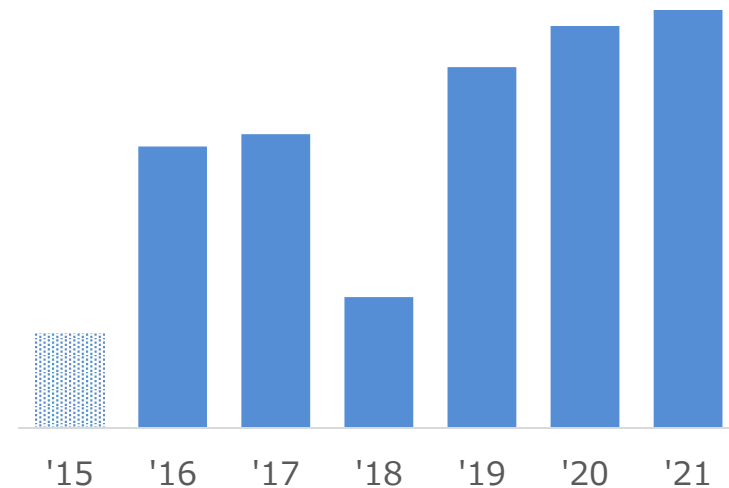
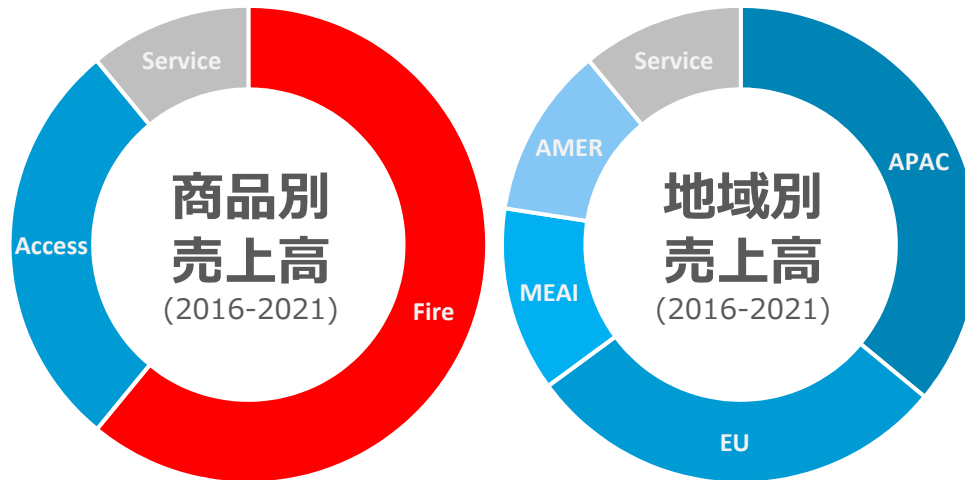


消防車輛事業

MORITA



営業利益



Fire and rescue



Access



米国で大型受注

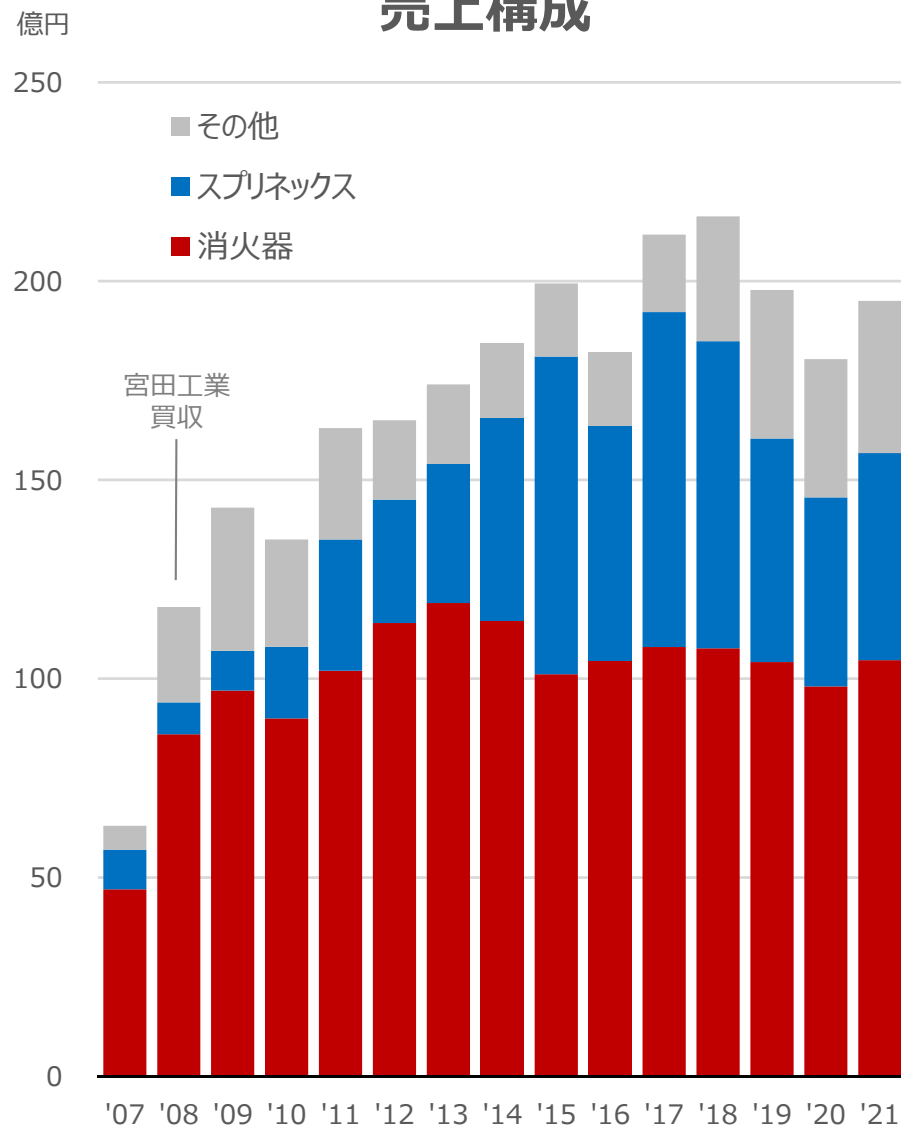
- 2022年度に、Brontoの北米での過去最大規模の案件を受注
- 米国での再生可能エネルギーインフラへの投資拡大に伴い、Brontoの北米市場における高所作業車の受注も、買収以降、年平均成長率約30%で推移



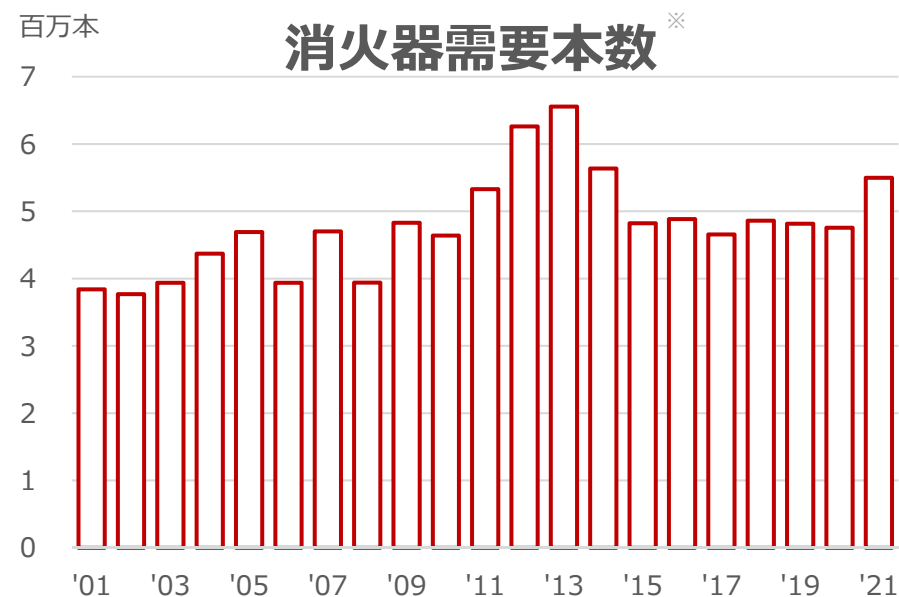
防災事業

MORITA

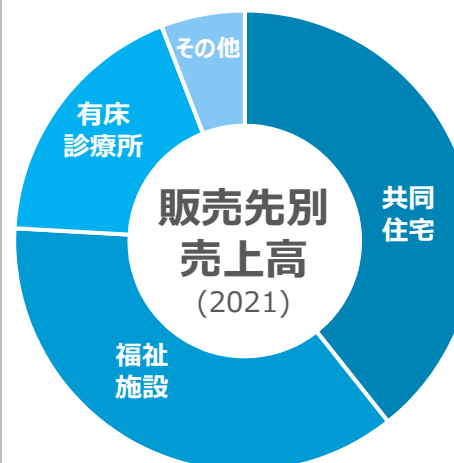
売上構成



消火器需要本数[※]



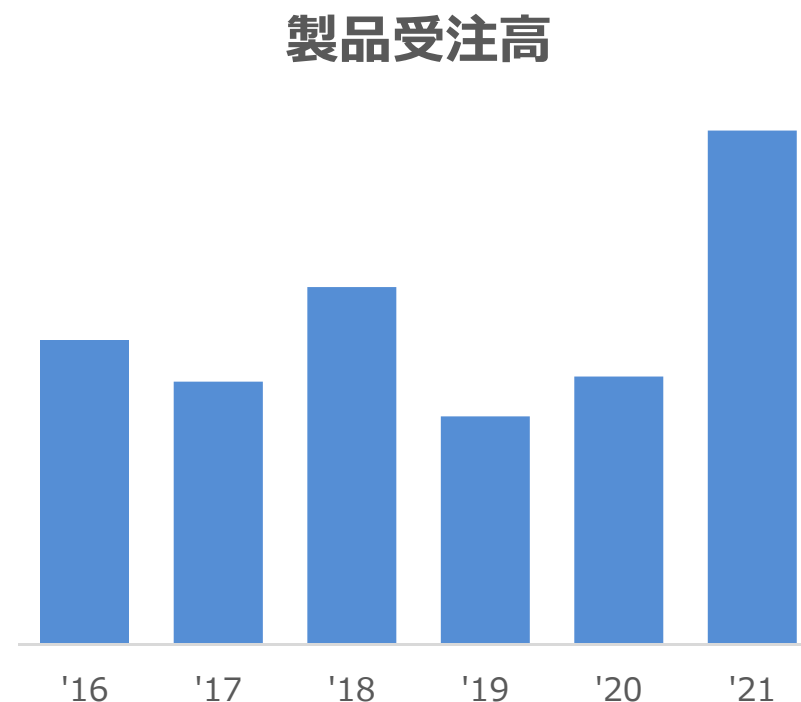
パッケージ型自動消火設備Ⅰ型 SPRINEX スプリネックス



■ 特徴

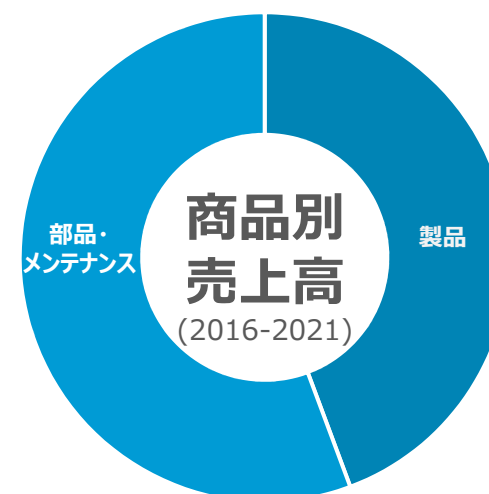
- 高い消火性能（水の約4倍）
- 火災を早期に感知
- 水損被害の抑制
- 断水時も使用可能
- 凍結の心配不要
- 大掛かりな設置工事が不要

※ 自社調べ



鉄スクラップが国際的に再評価

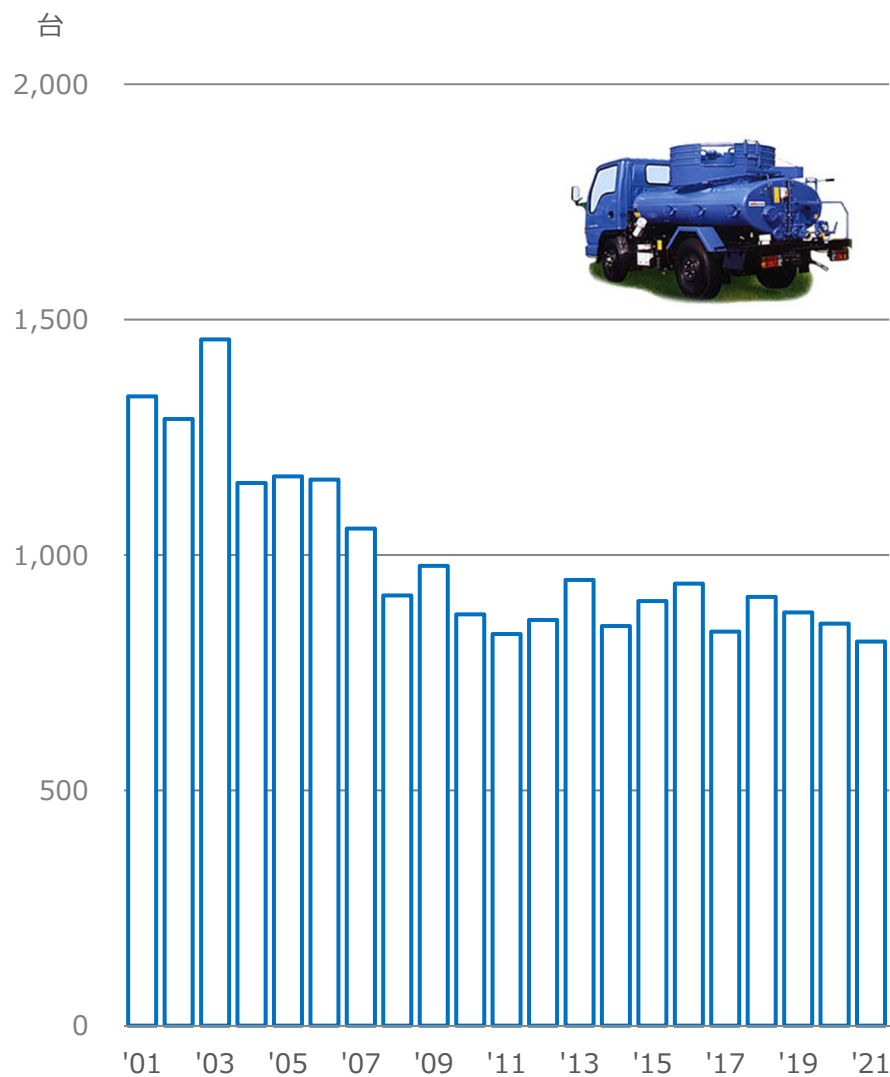
- カーボンニュートラル実現に向け、CO2排出量削減が国際的な課題
- CO2排出量が少ない鉄鋼生産の方法である電炉の主原料となる鉄スクラップが再評価



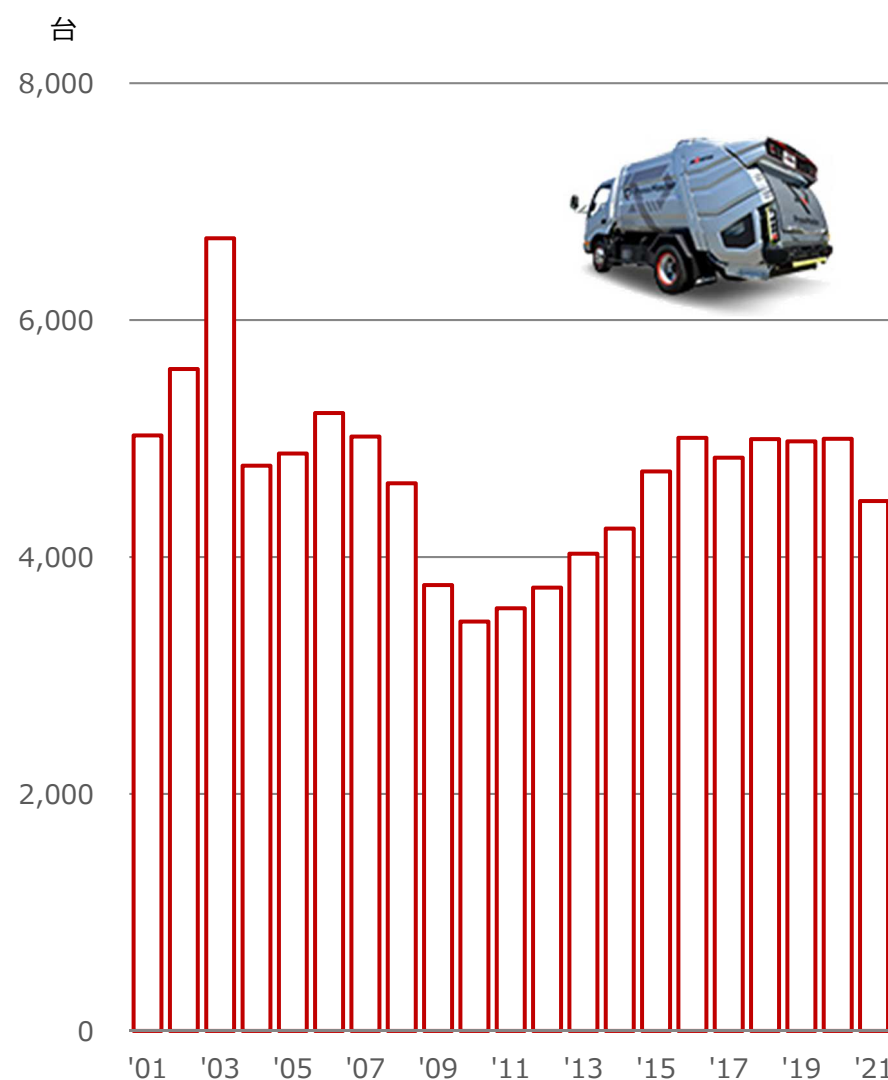
※ 自社調べ



衛生車 需要台数[※]



塵芥車 需要台数[※]

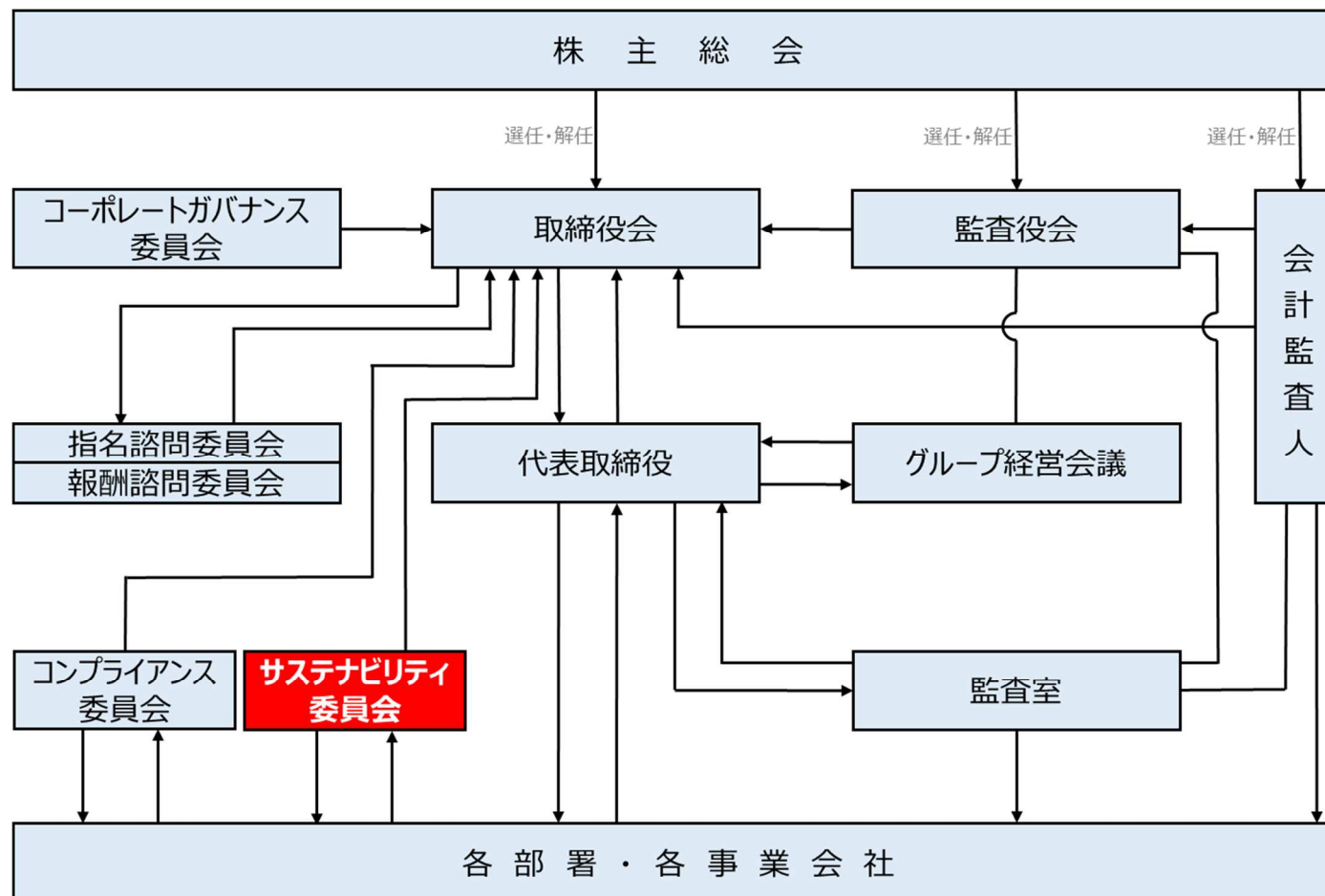


※ 自社調べ

V. サステナビリティ経営に向けて

事業活動そのもので社会的課題の解決を継続するとともに、環境やガバナンス面も含めたサステナビリティへの取り組みを更に強化し、中長期的な企業価値の一層の向上を目指す。

コーポレート・ガバナンス体制図







本資料に記載されている業績予想及び将来の予測、主要市場の経済環境及び製品需給の変動等に関する記述は、入手された情報に基づき判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

なお、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は利用者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。